

防災・避難所機能

- ・災害時の施設開放計画について記載してください。
- ・避難所として開放するスペースが、災害時に速やかに開設・運営が可能であることが分かるように、平常時の活用方法や設置を予定する什器、備品類について記載してください。
- ・避難所として開放すべきスペースから除く箇所について、平面図に記載するとともに、避難所として開放することができない理由・用途についても記載してください。
- ・避難者が避難所へ避難する際の進入経路、動線を記載してください。また、災害時の鍵の開閉等、区役所及び地域との連携方針について記載してください。
- ・地域や関係機関との連携に向けて、平常時から行う防災に関する取り組みについて記載してください。
- ・防災に関してその他の機能を提案される場合は、災害時にどのように貢献できるのかを合わせて、具体的な協力内容や規模等を記載してください。

防災拠点機能

(1) 避難場所の確保

①災害時の施設開放計画

「林寺地区防災計画 避難所配置図」で設定された教室数（講堂・多目的室、14教室）と同等以上を開放します。開放場所に関しては、現在の利用計画では、講堂・多目的室の他、普通教室15室、特別室5室を想定しています。最終的には、改修工事の実施設計が承認された時点で、生野区および地域の自主防災組織と協議のうえ、新たな「避難所配置図」を作成いたします。避難施設内の動線計画は、現在のものを踏襲します。

②災害時施設運営マニュアル

災害時の避難場所として円滑な運営を図るため、「林寺学区連絡協議会（仮称）」に防災推進会議を設置し、生野区の防災担当部局や地域住民と連携して、施設の運営マニュアルを見直し、改善していきます。

③災害時の避難場所の開設および運営

災害時の避難場所の開設については、施設管理者在中時（開館時）は生野区からの避難所開設の連絡を受け、施設を解錠し、利用者の安全確保、避難誘導など避難者の受入れを行います。休館時は地域自主防災組織や区役所が、施設の解錠を行い、避難所開設、運営、避難者受入れなどを行います。

④防災備蓄倉庫

これまで同様、校舎D棟1階に指定避難所に必要な備蓄品を保管する防災備蓄倉庫を設置します。

(2) 防災教育・ボランティア教育、防災知識の普及・啓発

①防災教育&ボランティア教育（学校内での取り組み）

・生徒や生徒の家族に対して、積極的に防災教育を行ってまいります。防火や防災に対する知識を教えるとともに、毎年作成する「健康と安全に関するハンドブック（Health & Safety HANDBOOK）」の中でも防災知識の普及に努めます。

・小学生以上のカリキュラムの中に、ボランティア教育を取り入れています。この中で、災害時の避難所運営でのボランティア活動の大切さや、ボランティア活動での心構え・行動などを教育していきます。

②外国人への防災意識の啓発

・外国人への防災パンフレットなど各種情報は整備されつつあることを踏まえ、防災への関心を高める取組みに注力します。具体的には、イベント時にクイズ形式で防災意識の啓発や知識の普及を図るなどの地道な活動を実施していきます。生野区の担当部局や防災専門家等との連携で活動を推進します。

(3) 地域と一体となった防災訓練の実施

・定期的実施される地域の防災訓練に際して、児童・生徒とともに教職員も参加し、一体となって防災訓練を行います ⇒将来的には、外国人市民を含めた地域と一体となった地域合同防災訓練へと拡大していきます。

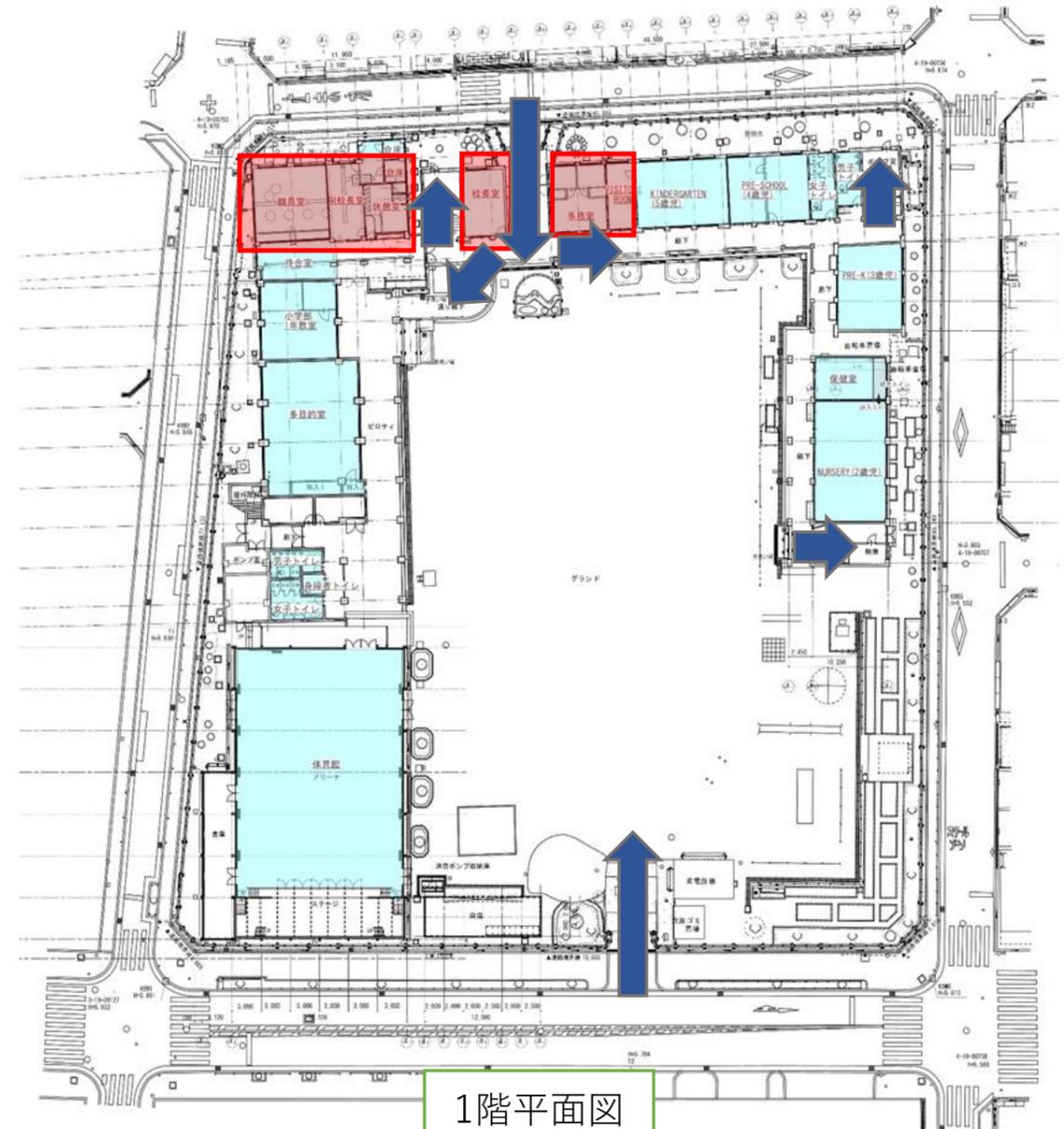
・災害時の支援体制の一環として、災害時の避難住民受入れ訓練を実施します。



災害時施設開放計画

区分	施設名	内容及び考え方	
避難所として提供するスペース	校舎	A棟	D棟の多目的室の他、下記提供できないスペースを除き、 ・普通教室15室 ・特別室5室（保健室、図書室、図工教室、音楽室、放送室）
		B棟	
		C棟	
		D棟（多目的室）	
	講堂	施設全体	
	グラウンド	敷地全体	
避難所として提供できないスペース	校舎A棟：2階 理科室、理科準備室	化学薬品が保管しており、安全管理及びIBの管理規定でも施錠が必要	
	校舎B棟：1階 校長室、事務室（ビジュアールルーム含む）、3階 パソコン教室	重要な執務スペースで、生徒の個人情報をはじめ事業運営上の機密情報が保管されている。パソコン室には高価なPCが設置されているため。	
	校舎C棟：職員室、副校長室、休息室（教職員用）	重要な執務スペースで、生徒の個人情報をはじめ事業運営上の機密情報が保管されているため。	
鍵の開閉方法	学校の開館時 （施設管理者在中）	生野区からの避難所開設の連絡を受け、施設管理者もしくは学校関係者が施設を解錠し、利用者の安全確保、避難誘導など避難者の受入れを行います。	
	学校の休館時 （施設管理者不在）	休館時は地域自主防災組織や区役所が、施設を解錠し、避難所開設、運営、避難者受入れなどを行っていただきます。そのためスペアキーを日常にお渡しする考えですが、現状の鍵の受け渡し方法を参考として、賃貸契約前までに協議して決定します。	

災害時の避難住民の動線と避難所除外スペース

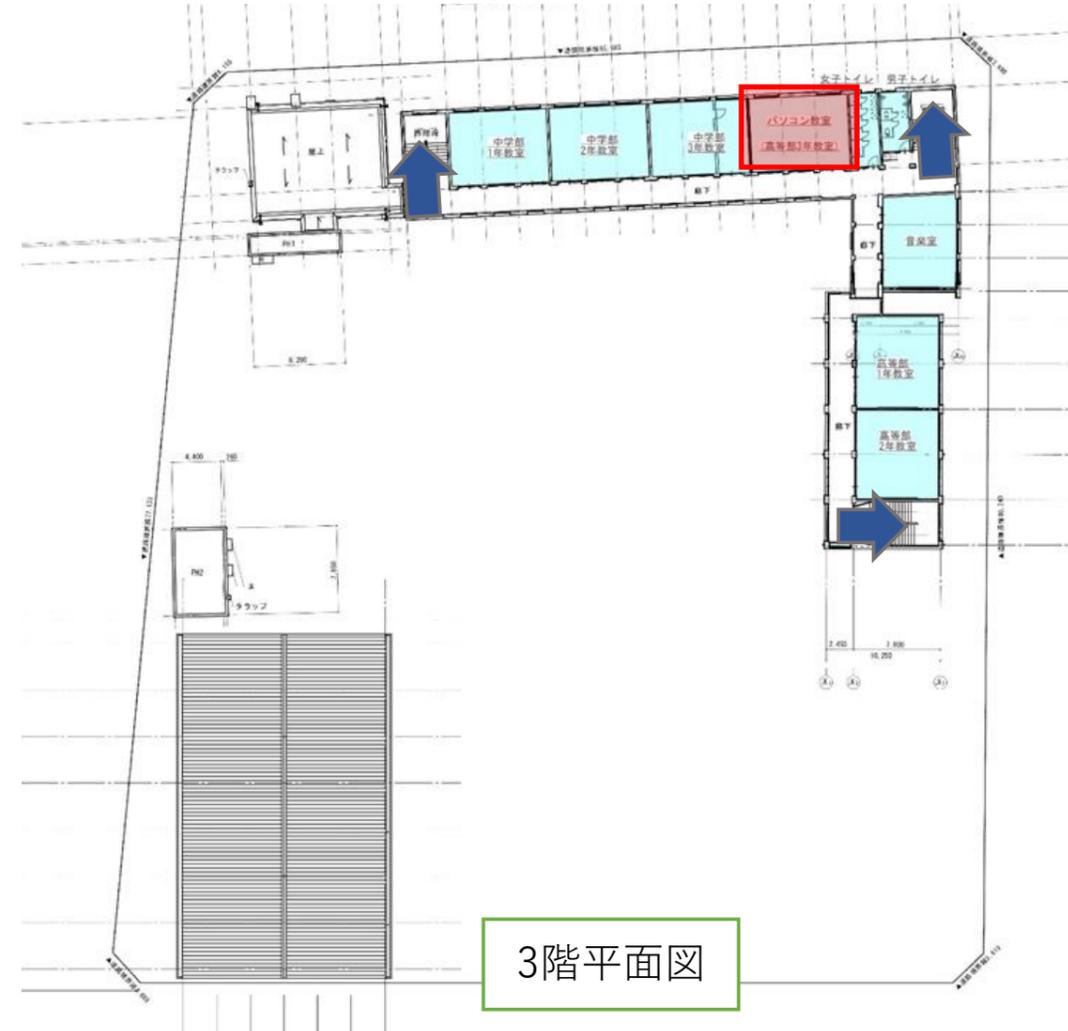


1階平面図

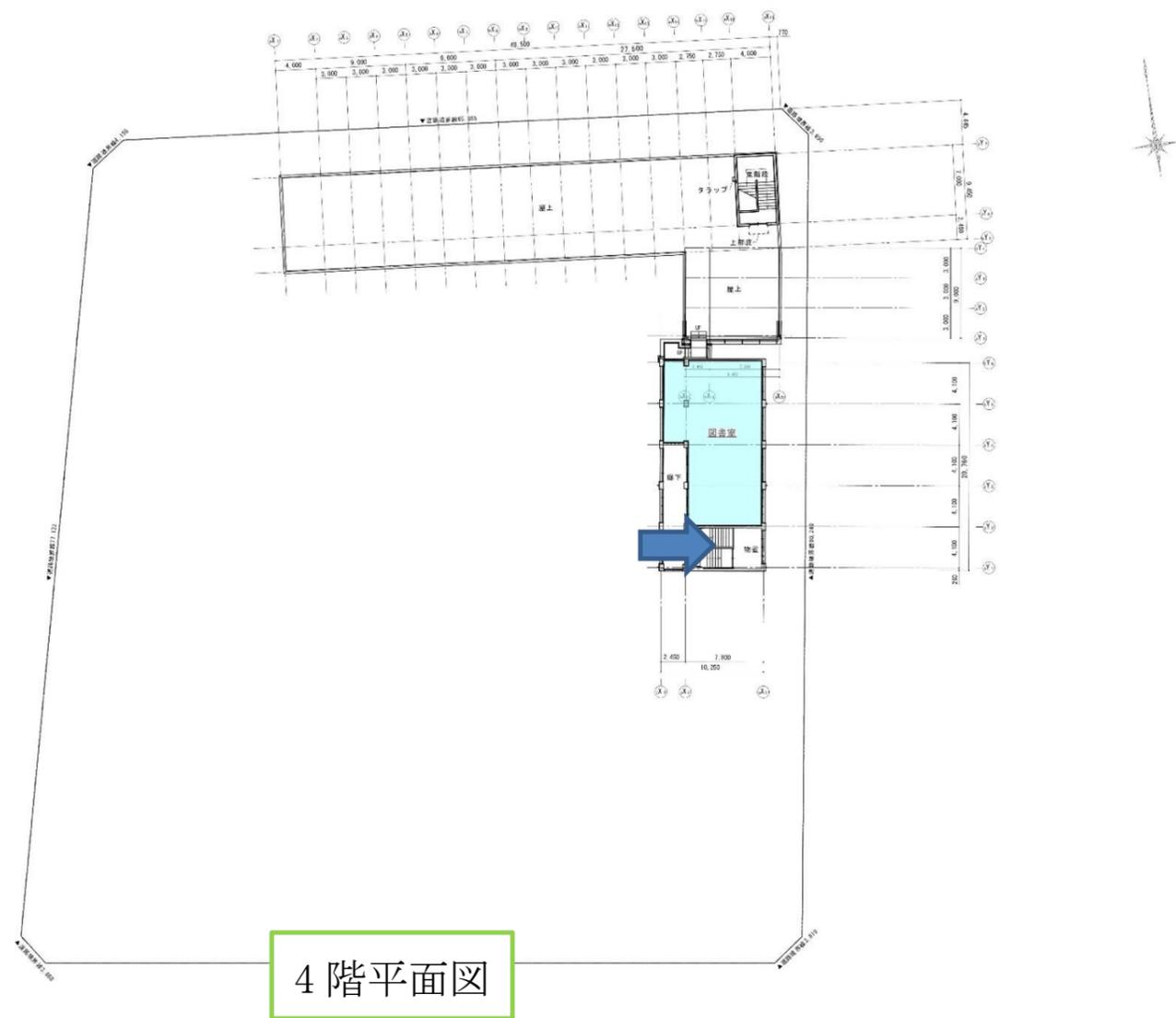
➡ :災害時の住民の動線

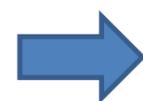
■ :避難所除外スペース

災害時の避難所除外スペース



-  :災害時の住民の動線
-  :避難所除外スペース



 : 災害時の住民の動線

 : 避難所の除外スペース